

” 吹いているのにくっついて回る吹きコマ”をつくろう

青森・野呂茂樹

これまで発表した「吹いているのにくっついて回る吹きコマ」のつくりを改良しました(内容の一部はこれまでのものと重複します)。



【つくりなど】

(その1)

- ① 5~8cm の大きさのフェイルシート片の縁を折り曲げ、中央に小穴をあけ、1.5~2cm 長のマッチ棒／つまようじを密着するように差し込みます。



- ② 指でひねるとよく回るでしょう。
- ③ 軸にストローを被せて軸を安定させ、ストローの先端を吹く／側面からストローで吹く／息をかけると、よく回る“吹きコマ”になっているでしょう。
- ④ 6mmφ ストローを”スポンジ”(波板を釘やボルトで固定するときのクッション材・1/4Wタイプ：ホームセンター：1個あたり2~5円)に差し込みます。

*スポンジの穴は狭いので、鉛筆などでぐりぐりして広げます。
または、5mmφのストローを使用します。



- ⑤ コマの軸に被せ、吹きながら上へ移動するとコマもいっしょについてきて空中で回転します。

(その2)

- ① 紙皿から大きなコマをつくります。中央に穴をあけ裏面中央にスポンジを張り付けます。
- ② 軸は 6mmφ 5cm 長のストローにとうもろこしスティック／ティッシュを詰め一端に 6mmφ B・B弾／背の丸い画鋸を取り付けたものを中央に固定します。



- ③ 軸に太いストローなどを被せて支え、ヘアドライヤーの風を送ると高速回転します。
- ④ 5mm 厚・7cmφ のスチレンボードに穴をあけ、カットしたペットボトルの口を差し込みます(がたつくようでしたら、接着剤で固定します)。



- ⑤ 軸に被せ風を送ると、コマを空中で回転させることができます。



動画を下記に載せました。

<http://www.youtube.com/watch?v=etKQYMQG-dw>

【参考文献】

- ・「科学マジック2」(ケニス・M・スエジー著 金沢養訳 白揚社)